

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	下呂市役所		代表者名	市長 山内登	
担当者部署	まちづくり推進部		連絡先電話番号	0576-24-2627	
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	熊崎純也	連絡先E-mail	
住所	509-2295 岐阜県下呂市森960番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	所属から挙げた課題を、事前にデジタル部会で優先度の高いものを抽出した。抽出された課題を基に、如何にしてDX推進計画へ落とし込んだらよいか、一つ一つ意見をお伺いしながら検証した。今後の課題解決に役立つヒントや計画の策定方法も伝授して頂き大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月17日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	16時30分	
			活動時間（分）	180	
3-2. 派遣場所	会場名	下呂庁舎	最寄駅	下呂駅	
	所在地	岐阜県下呂市森960番地	最寄駅からの交通手段	徒歩10分	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	デジタル化に関する新規事業を強力に推し進めるためのDX推進計画が未策定	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	当市のDXを進めるうえで、指標と方向性を示すためのDX推進計画を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	優先度が高い課題の解決に向けた助言と、DX推進計画策定の進め方に関するアドバイス	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	優先度が高いと判断した課題について、事例を踏まえてお話し頂き拙速な取り組みは進め方によりマイナスになるので、事前に業務BPRを実施することの重要性を学んだ。また、DX推進計画について目的に重きを置いてシンプルに作成する方が良いと助言いただき、策定に向けたイメージができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	アドバイザーの知識や経験から学び、中山間地特有の問題を抽出して有効的な下呂市DX推進計画を策定したい。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

